

# 登録更新講習会 e ラーニング受講マニュアル

受講期間：2025年11月10日～2025年12月16日

資料のダウンロード先、IDとパスワードはメールで配信します。

## 1. 下記のURLへアクセス

<https://deli3.study.jp/rpv?code=jage>

## 2. IDとパスワードを入力し、ログインボタンをクリック

The image shows a login form for the Japanese Association for Geotechnical Evaluation. It features a logo at the top left. Below the logo are two input fields: one for 'ID' containing 'jage-' and another for 'Password'. A large blue button labeled 'ログイン' (Login) is positioned below the password field. Three red arrows point from left to right towards the ID field, the Password field, and the Login button respectively. At the bottom of the form, there is a link in blue text: 'ユーザID/パスワードを忘れててしまった方はこちら' (For users who have forgotten their ID or password).

## 3. 「地盤品質判定士・判定士補 2025年度登録更新講習会」の箇所をクリック

The image is a screenshot of the Japanese Association for Geotechnical Evaluation's website. At the top, there is a navigation bar with links for '地盤品質判定士協議会' (Geotechnical Evaluation Qualification Association), '事務局' (Office), and 'ログアウト' (Logout). Below the navigation bar, there are search fields for 'キーワード入力' (Keyword Input) and 'タグ選択' (Tag Selection), along with a '検索' (Search) button. On the right side, there are links for '情報' (Information), 'よくある質問' (FAQ), '環境設定' (Environment Settings), and 'ヘルプ' (Help). The main content area displays a course card with a green circular progress indicator showing '100%' and the text '地盤品質判定士・判定士補 2025年度登録更新講習会'. A red arrow points to this course card.

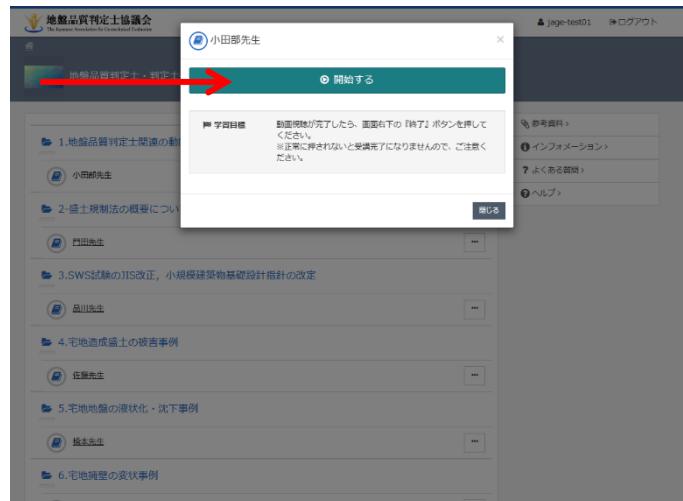
## 4. 講習会の受講

各講師名をクリックし、受講を開始してください。

The screenshot shows a list of lectures and their corresponding speakers:

- 1. 地盤品質判定士関連の動向 (Speaker: 小田部先生)
- 2. 盆土規制法の概要について (Speaker: 門田先生)
- 3. SWS試験のJIS改正、小規模建築物基礎設計指針の改定 (Speaker: 岩川先生)
- 4. 宅地造成盛土の被害事例 (Speaker: 佐藤先生)
- 5. 宅地地盤の液状化・沈下事例 (Speaker: 植木先生)
- 6. 宅地擁壁の調査～対策と課題 (Speaker: 西村先生)
- 7. 宅地地盤相談と相談員登録制度、技術者倫理 (Speaker: 立花先生)
- 8. 裁判への関与、法令 (Speaker: 中河先生)
- 9. 地盤品質判定士が知っておくべき戸建住宅に関する保険・保証知識 (Speaker: 大串先生)

Below the speaker list, there are sections for "修了考査/アンケート" (Completed Exam/Questionnaire) and "[登録更新] ラーニングアンケート" (Registration Update Learning Questionnaire).



「開始する」をクリック

会場	一次のみ	二次のみ	一次・二次	計
札幌	3	2	4	19
仙台	6	5	14	25
東京	62	35	72	169
大阪	20	6	39	65
福岡	6	4	23	33
計	97	53	152	302

年 度	一次のみ	二次のみ	一次・二次	計
2013	—	1,474	—	1,474
2014	47	436	156	639
2015	51	273	124	448
2016	29	168	101	298
2017	25	137	58	220
2018	20	163	66	249
2019	18	176	53	247
2020	20	41	126	187
2021	106	51	144	301
2022	97	53	152	302

「履歴を保存して受講を一時中断します。よろしいですか？」とコメントが出るので、「OK」をクリック。

再度受講する際は 4. の手順から再開してください。

受講が終了した際は、必ずこのボタンをクリックしてください。

## 注意！

### 6. 宅地擁壁の調査～対策と課題西村先生

6.については、映像は **2つに分割されています。** 1つ目の映像では『次へ』ボタンを押して頂き、2つ目の映像に進んでください。『終了』は2つ目の動画の右下にありますので忘れずにボタンを押してください。

### 5. 予防保全対策工実施における問題点①

#### 1. 詳細調査及び対策工事における業者の選定方法の課題

- 「大規模盛土造成地変動予測調査及び対策工の実施」のように行政が事業主体となって実施する場合は、公共調達としてコンサルタントや建設業者をその規模に応じて選定することができる。しかしながら、個人の宅地の擁壁等の防災工事を実施するとなると、事業主体は、一市民となり規模も小規模のものが大半である。また、一般市民は、業者を選定する術も知らないため、例えば、地盤品質判定士等による目視点検の結果、何らかの対策が必要であると助言されたとしても、地盤品質判定士は公正・公平の観点から業者を紹介できないため、自ら業者を探して選定せざるを得ず、業者の選定が儘ならず、そこから先に進めなくなり、対策を行なおうとした気勢を削ぐこととなる。このような状況を防ぐためにも、今後、行政等による業者選定の手助け・支援ができるような仕組みの構築が必要であることから早急な対応に期待する。

事務局にて受講者の方の聴講時間を確認しております。

極端に聴講時間が短い方は、ご連絡をさせていただくことがございます。

修了考査、アンケートも行ってください  
各講習会の受講が終了していないと、アクセスできません。  
修了考査は「合格」となるまで行ってください。  
終了した項目は文字が薄い色になり、ブックマークにチェックマークが入ります。

The screenshot shows a list of topics from a geotechnical training session. Each topic has a checkmark icon and a name next to it. A red box highlights the '修了考査/アンケート' (Completion Exam/Questionnaire) section at the bottom.

題目	担当者
1.地盤品質判定士関連の動向	小田部先生
2-盛土規制法の概要について	門田先生
3.SWS試験のJIS改正、小規模建築物基礎設計指針の改定	品川先生
4.宅地造成盛土の被害事例	佐藤先生
5.宅地地盤の液状化・沈下事例	橋本先生
6.宅地擁壁の変状事例	西村先生
7.宅地地盤相談と相談員登録制度、技術者倫理	立花先生
8.裁判への関与、法令	中岡先生
9.地盤品質判定士が知っておくべき戸建住宅に関する保険・保証知識	大串先生
修了考査/アンケート	終了考査 【登録更新eラーニングアンケート】

全て受講し終えたら登録更新講習会は修了となります。  
ログアウトをクリックして終了してください。

新しい登録証の発送は、3月下旬を予定しております。  
今しばらくお待ちくださいませ。

2025年10月23日版